

研修成果報告書

研修先：日本ライトハウス

研修名：平成23年度視覚障害生活訓練等指導者養成課程1年基礎1（厚生労働省委託）

岐阜県立岐阜盲学校教諭 久保直人

■研究目的

視覚障害児・者を対象とした生活訓練は、視覚障害リハビリテーションの中の社会的リハビリテーションの中に位置づけられる。その内容は歩行訓練、コミュニケーション訓練、日常生活動作訓練の3つに大別される。その中でも本研修会は歩行訓練に特化したものであり、視覚障害児・者の歩行を指導することができる歩行訓練士を養成する課程である。

岐阜盲学校では、本研修会を修了した教員が1名しかいない。そのため、歩行訓練の授業は、視覚障害者生活情報センターぎふの職員にも協力をお願いしている。

視覚障害児・者が自分自身で歩行できることは、彼らの行動範囲を広げることにつながる。行動範囲が広がることで、彼らの社会参加を活発にすることができる。私は本研修会を修了した後、歩行訓練士として歩行訓練を担当することで、視覚障害児・者の社会参加に貢献していきたいと思う。

■研究題目、研究内容

□視覚障害リハビリテーション論

・リハビリテーションとは1、リハビリテーションとは2、障害と視覚障害、視覚障害リハビリテーションの啓発、障害体験と実施の留意点とその指導、ガイドヘルパーの養成、地域リハビリテーション、就労への支援、医療現場での取り組み、暗くなるまで待つ（ビデオ）

□生活訓練基礎論

・生活訓練の考え方、生活訓練と基礎的能力、生活訓練の変遷と現状、コミュニケーション（パソコン）、コミュニケーション（墨字）、コミュニケーション（点字）、日常生活動作、スポーツ、レクリエーション・余暇活動

□生活訓練応用論

・在宅型による訓練1、在宅型による訓練2

□歩行訓練論

・歩行訓練の考え方、歩行に必要な基礎的能力、歩行能力、基礎的能力・歩行能力に関するレポート、歩行の指導における総論的留意点、白杖について、訓練地域とカリキュラム、手引きによる歩行指導の留意点、屋内歩行における歩行指導の留意点、白杖操作技術の指導の留意点、基礎的歩行技術の指導の留意点、基礎的歩行技術の訓練カリキュラムに関する留意点、ファミリアリゼーション、つまずきの指導、指導者のつく位置、準繁華街における応用歩行訓練、住宅街・準繁華街におけるカリキュラムの例、住宅街・準繁華街におけるその他の歩行技術指導の留意点、繁華街における応用歩行訓練、繁華街におけるカリ

キュラムの例、援助依頼とその訓練、交通機関を利用した応用歩行訓練、歩行訓練の評価

歩行環境論

・視覚障害者誘導用ブロック、歩行補助具、レポート

歩行地図論

・地図に関する留意点、触地図、地図と歩行訓練

弱視者指導論

・光学の基礎、歩行訓練、コミュニケーションの基礎、弱視者機能的視覚評価表の作成と発表 指導の実際、課題

視覚障害児・者教育

・視覚障害児・者の教育の基礎、視覚障害児・者の教育の実際、レポート

視覚障害児指導論

・視覚障害児指導の基礎と盲学校における歩行訓練、盲学校（ビデオ）、赤ちゃん命の誕生（ビデオ）

重複障害リハビリテーション概論

・知的障害を持つ視覚障害者のリハビリテーション、知的障害を持つ視覚障害者のリハビリテーションの実際

盲聾リハビリテーション概論

・盲聾者について、盲聾児・者の教育、ビデオ

心理学

・概念、学習、感覚・知覚、記憶、パーソナリティ、動機づけ、指導法

社会福祉概論

・身体障害者の福祉、課題学習

ソーシャルワーク論

・ソーシャルワーク、課題学習

眼科学

・眼の構造と機能、眼の構造と眼疾患

運動学

・歩行運動

医学・生理学概論

・糖尿病と視覚障害、あなたを狙う糖尿病（ビデオ）、糖尿病の新常識（ビデオ）

実験と研究

・提出論文・レポートの書き方、グループ研究（自習）、発表

視覚障害リハビリテーションセミナー

・施設見学（日本ライトハウスリハビリテーションセンター、日本ライトハウス盲導犬訓練所、京都ライトハウス鳥居寮、大阪けいさつ病院眼科、大阪市舞洲障害者スポーツセンター）、口頭ファミリアリゼーション、基礎実習の発表、基礎講習会、医療講習会、運動会、施設見学・実習報告会、テスト・総合テスト